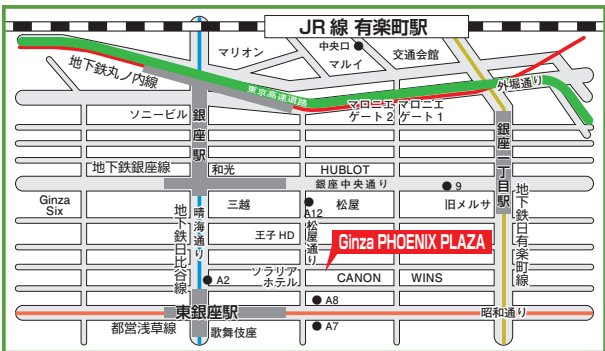


令和5年度東京支部
総会のご案内
7月8日(土) 12:00
(受付:11時~)
場所: 銀座フェニックスプラザ
東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館
会費: 男 性 8,000円
女 性 7,000円
29歳まで 7,000円
学 生 無 料
問い合わせ先電話 03-3543-8118
高松商事(株)内 紫雲会東京支部

銀座フェニックスプラザ 案内地図

〔最寄駅〕銀座駅(丸ノ内線・銀座線・日比谷線) 東銀座駅(都営浅草線) JR有楽町駅



紫雲会東京

令和5年(2023年)

第17号

発行者 紫雲会東京支部長 北條 勇
印刷所 (有)ひまわり印刷

〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9 高松商事(株)内 紫雲会東京支部事務局 ☎03(5568)3320

コロナウイルスの今後の状況により紫雲会本部、東京、大阪支部の総会が変更になることもあります。

東京支部長挨拶

紫雲会東京支部長 S 39年卒 北條 勇



2020年に始まった、新型コロナウイルスの感染が世界中に蔓延して3年が過ぎました。

此処に来て、コロナ禍での規制措置が緩和され、コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に引き下げる報道もあります。各種イベントでの入場制限がなくなり、声出し応援も出来るようになりました。

ただ、コロナウイルス変異株が消滅された訳ではなく、ウイルスに感染しないようにこれからも各自が従来の3密対策を取る自覚が大事だと思います。

東京支部はこの3年間ほとんど活動が出来ず、皆さんに会うこともなく会議も書類による審議でしたが、昨年はやっと3年振りにコロナ感染対策を取りながら総会を行いました。

久し振りに皆様と一緒に会し変わらぬ顔を拝見することが出来ました。

そして今年は東京支部創設90周年を迎えました。創設時は香川から遠く離れた東京近郊に就職した同窓生が交流と情報交換の場として活動していたと思われま。

そうした諸先輩が連綿と築いて来た、親睦と交流と絆を深めた素晴らしい支部の歴史を我々が受け継いだことは感謝しかありませんし、更に未来に繋げて行けるように願っています。

7月8日(土)には東京支部90周年記念総会を新たな会場で開催することとなりましたので、紫雲会本部、大阪支部、母校からも多くの皆様にご出席頂きたいと思っています。

これを機に支部活動も対面での会議等を活発に行えるようにしたいと考えています。

母校ではコロナ禍で練習も出来ない中、各部が全国大会に出場し優秀な成績を上げています。その中でも昨年夏の第104回全国高等学校野球選手権大会では52年ぶりのベスト8を達成し、今年の春の第95回選抜高校野球大会にも出場するなどの活躍でした。

我々としてはそうした後輩の活躍する姿を見るにつけ、大いに励みになり元気をもらえますので、母校との絆を深めるとともに関東地区での部活の全国大会出場への支援と応援を続けてまいりますので、会員の皆様には今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

柔道部

柔道部男女団体戦
男女個人戦

※関連記事／別掲



バスケットボール部

全国大会出場 (12月ウィンターカップ)

※関連記事／別掲



吹奏楽部

第51回マーチングバンド全国大会銅賞

※関連記事／別掲



野球部

第95回選抜大会出場

第104回選手権大会出場

栃木国体出場

※関連記事／別掲



今年は会場が変更になっています。会費納入のお願い 〓皆様、会費のお振込を御願致します。

紫雲会東京支部 令和4年度 会計報告			
期間: 令和4年4月1日～令和5年3月31日 単位: 円			
収入		支出	
前年度繰越	2,723,893	定期総会費用	774,315
役員年会費	325,000	総会案内発送費	170,559
一般会費	618,000	事務消耗品・通信費	46,270
定期総会会費	662,500	旅費交通費	157,356
お祝い金	45,000	慶弔	40,000
会報賛助金・広告費	383,000	振込負担金	46,851
賛助金 123,000		会議費補助	24,100
		役員会	
企業広告 260,000		常任理事会	
@20,000X3社 60,000		年次幹事会	
@50,000X4社 200,000		各委員会	24,100
本部補助金	300,000	会報発行費16号紙	446,490
寄付金	75,000	ホームページ更新委託費	49,610
		90周年記念基金	100,000
四国新聞立替金入金	64,000	事務局費	50,000
		母校活動支援金	305,000
受取利息	17		
(当年度収入合計 2,472,517)		(当年度支出合計 2,210,551)	
		次年度繰越	2,985,859
計	5,196,410	計	5,196,410

* 役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の約半額と交通費の全額個人負担

* 常任理事会は2回開催、補助は1回のみ

* 各委員会の出席者は、会議費の約半額と交通費全額個人負担

令和4年度

東京支部活動報告

令和4年度支部活動は、3年度に続いて新型コロナウイルスの感染拡大の影響がありました。3年ぶりに定期総会を実施しました。

大会、バスケットボール部がウィンターカップに出場しました。3月には柔道の大会も有観客となり応援に行くことができました。ただ11月に予定されていた東京香川県人会は中止となりました。

会報は16号を発行し、会員の皆様と令和5年3月の卒業生全員に配布して支部活動や学校の状況をお知らせしました。関東近辺で行われる高校生の全国大会には10月の栃木国体には野球部と女子ハンドボール部が混成チームでしたが、出場。12月には吹奏楽部がマーチングバンド全国



記念撮影ハイ！パチリ

バスケットボール部

100周年記念総会

バスケットボール部が100周年を迎え令和4年5月21日に記念石碑が完成し、校庭に設置され、除幕式が行われました。



歓談風景①

令和4年度第15回

ゴルフ大会のご報告

ゴルフ大会幹事 S49年卒 尾崎行雄

今回は秋晴れの好天では無く、小雨の下で楽しい親睦ゴルフ大会が開催されました。

今回も昨年に引き続き若手3名の方の初参加がありました。54年卒の丸尾恭久さん山地敏弘さんと56年卒の須田賢二さんです。

そのお三人の活躍で大いに盛り上がりました。須田さんは見事に三位入賞を果たしました。

旧来からの参加者は強烈な刺激を受けて、来年の大会では先輩としての意地を見せたいところです。



第15回ゴルフ大会 優勝 堀さん

ゴルフ大会の結果

1.日時:会場10月2日(水) CPGカントリークラブ

2.成績

優勝	堀 眞英(54年卒)
準優勝	鈴木 伸二(40年卒)
3位	須田 賢二(56年卒)
ベストグロス賞	藤川 和信(46年卒)



総会の挨拶をする会長



歓談風景②

り上がりました。

12月24日には第75回ウィンターカップに出場し2回戦で沖縄県の豊見城高校と対戦しました。残念ながら敗退し3回戦進出はなりませんでした。

令和4年度第16回

ゴルフ大会のご報告

ゴルフ大会幹事 S49年卒 尾崎行雄

前回大会で年2回の開催及び金曜日が良いと言う意見を踏まえて、アンケートを行った結果、年2回の開催と金曜日の開催が決定されました。

本年より、年2回春と秋の開催となり、春の大会は四街道ゴルフ倶楽部で開催いたしました。今回は雨の予想でしたが、参加者全員の行いが良い事もあり、雨に降られることなく、春の気配の中楽しい親睦ゴルフ大会を開催できました。最近では若手の優勝が目立っていました。今回は旧年からの参加者である北條支部長が3度目の優勝をし、ベストグロ、ニアピンも獲得し完全優勝でした。二位は前回優勝の堀眞英さんでした。三位は前回ベストグロの藤川和



第16回ゴルフ大会 優勝 北條さん

ゴルフ大会の結果

1.日時:会場4月7日(火) 四街道ゴルフ倶楽部

2.成績

優勝	北條 勇(39年卒)
準優勝	堀 眞英(54年卒)
3位	藤川 和信(46年卒)
ベストグロス賞	北條 勇(39年卒)



懐かしの仲間と共に記念撮影。



往年の女子生徒も参加しました。

紫雲会東京支部 令和5年度 予算			
期間: 令和4年4月1日～令和5年3月31日 単位: 円			
収入		支出	
前年度繰越	2,985,859		
総会会費	1,250,000	総会費用	2,190,140
男@8,000X 130名 1,040,000		食事 @8,723X180名 1,570,140	
女@7,000X 30名 210,000			
お祝金	30,000	会場費	550,000
		雑費	30,000
		表彰	40,000
役員年会費	300,000	総会案内 会報発送費返信はがき他	400,000
一般年会費	600,000	事務消耗品・通信費	75,000
		旅費交通費	175,000
会報賛助金・広告費	115,000	慶弔	40,000
賛助金 115,000		振込負担金	50,000
@5,000X17名 85,000		会議費補助	0
@3,000X10名 30,000		役員会	
		常任理事会	
企業広告	0	年次幹事会	
		各委員会	
		委員会補助金	55,000
本部補助金	300,000	年次幹事委員会同期会助成金	55,000
		会報発行費17号紙	470,000
90周年積立から	400,000	ホームページ更新委託費 新規スマホ用	150,000
		事務局費	50,000
		母校活動支援	300,000
		予備費	100,000
当年収入合計 (2,995,000)		当年支出合計 (4,055,140)	
		次年度繰越	1,925,719
計	5,980,859	計	5,980,859

* 役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の全額個人負担

* 各委員会の出席者は、会議費の全額個人負担

* 会報は賛助金のみ

令和5年度

東京支部定期総会のご案内

本年度は支部創立90周年記念の総会となります。

会場が変更になっておりますのでお間違えの無いようにお越しください。

1. 日時

令和5年7月8日(土)

12時～16時

(受付は11時～ お早目にお越しください)

2. 場所

銀座フェニックスプラザ

東京都中央区銀座3-9-11

電話 03-3543-8118

3. 交通

東京メトロ「銀座駅」徒歩5分、JR山手線「有楽町駅」

4. 会費

1面参照

5. 次第

開会、校歌斉唱、挨拶、報告、審議・役員人事、乾杯、懇談、万歳三唱、閉会

(若干の変更はあります)

6. お願い

「総会出欠ハガキ」を送付いたしますので、締切日までにご投函下さるようお願い申し上げます。

徒歩10分

令和5年度

支部活動計画

本年度は次の活動計画を推進いたします。

1. 組織

① 役員人事(敬称略)(新任)

支部長候補(1名) S54年卒 堀 真英

副支部長候補(1名) S54年卒 成田 親王

常任理事候補(3名) S54年卒 丸尾 恭久

S54年卒 山地 敏弘

S57年卒 池下 高広

(退任)

支部長 S39年卒 北條 勇

名譽支部長に就任予定 S36年卒 造田 貞男

顧問 S39年卒 池田 政廣

副支部長 S36年卒 齊藤 昭

常任理事 S52年卒 秋山 典久

常任理事 S36年卒 齊藤 昭

常任理事 S52年卒 秋山 典久

理事に就任予定

2. 会議

役員会 1回/年 開催

表彰委員会 1回/年 開催

常任理事会 2回/年 開催

年次幹事会 1回/年 開催

8委員会

(総会) 親睦交流 表彰検討 会報総務 年次幹事 ホームページ

紫雲オリーブ会 随時/年開催

2. 親睦・交流事業

① ゴルフ大会 下記参照

② 紫雲オリーブ会

今年度はコロナの状況にて計画

③ 母校部活で東京近郊大会時の応援

④ 東京香川県人会定期総会 11/12(日)開催

3. 広報活動

① 広報紙「紫雲会東京」17号を発行情報発信

4. カルチャー活動

① 会報「投稿コーナー」

② 表彰対象者の募集

5. 紫雲会

(本部)(大阪支部)及び学校との連携。

紫雲会本部総会 9月23日(祝)

大阪支部総会 6月10日(土)

1. 日時

令和5年10月4日(水)

集合9時

(スタート アウト9時27分～7組)

2. 会場

CPGカントリークラブ

千葉県市原市川在974

第17回

ゴルフ大会のご案内

ゴルフ大会幹事 S49年卒 尾崎行雄

令和5年度「第17回紫雲会東京支部ゴルフ大会」を下記の通り開催いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。女性のご参加大歓迎です。若手会員のみなさまもこぞってご参加ください。

記

1. 日時

令和5年7月8日(土)

12時～16時

(受付は11時～ お早目にお越しください)

2. 場所

銀座フェニックスプラザ

東京都中央区銀座3-9-11

電話 03-3543-8118

3. 交通

東京メトロ「銀座駅」徒歩5分、JR山手線「有楽町駅」

4. 会費

1面参照

5. 次第

開会、校歌斉唱、挨拶、報告、審議・役員人事、乾杯、懇談、万歳三唱、閉会

(若干の変更はあります)

6. お願い

「総会出欠ハガキ」を送付いたしますので、締切日までにご投函下さるようお願い申し上げます。

徒歩10分

令和4年度

東京支部総会開催

コロナ禍の中7月2日東京支部総会が開催されました。

TEL 0436-36-1251

クラブバス JR五井駅東口 8時30分

(バス利用は事前予約が必要で

す)

3. 申し込み先

幹事 尾崎行雄

4. 締切

令和5年9月9日(土)

*なお、コロナ騒動が改善しない場合は8月末日までに開催可否のお知らせを紫雲会東京支部のホームページにて、ご案内申し上げます

1. 日時

令和5年10月4日(水)

集合9時

(スタート アウト9時27分～7組)

2. 会場

CPGカントリークラブ

千葉県市原市川在974

第17回

ゴルフ大会のご案内

ゴルフ大会幹事 S49年卒 尾崎行雄

令和5年度「第17回紫雲会東京支部ゴルフ大会」を下記の通り開催いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。女性のご参加大歓迎です。若手会員のみなさまもこぞってご参加ください。

記

1. 日時

令和5年7月8日(土)

12時～16時

(受付は11時～ お早目にお越しください)

2. 場所

銀座フェニックスプラザ

東京都中央区銀座3-9-11

電話 03-3543-8118

3. 交通

東京メトロ「銀座駅」徒歩5分、JR山手線「有楽町駅」

4. 会費

1面参照

5. 次第

開会、校歌斉唱、挨拶、報告、審議・役員人事、乾杯、懇談、万歳三唱、閉会

(若干の変更はあります)

6. お願い

「総会出欠ハガキ」を送付いたしますので、締切日までにご投函下さるようお願い申し上げます。

徒歩10分

令和5年度

東京支部定期総会のご案内

本年度は支部創立90周年記念の総会となります。

会場が変更になっておりますのでお間違えの無いようにお越しください。

1. 日時

令和5年7月8日(土)

12時～16時

(受付は11時～ お早目にお越しください)

2. 場所

銀座フェニックスプラザ

東京都中央区銀座3-9-11

電話 03-3543-8118

3. 交通

東京メトロ「銀座駅」徒歩5分、JR山手線「有楽町駅」

4. 会費

1面参照

5. 次第

開会、校歌斉唱、挨拶、報告、審議・役員人事、乾杯、懇談、万歳三唱、閉会

(若干の変更はあります)

6. お願い

「総会出欠ハガキ」を送付いたしますので、締切日までにご投函下さるようお願い申し上げます。

徒歩10分

令和5年度

支部活動計画

本年度は次の活動計画を推進いたします。

1. 組織

① 役員人事(敬称略)(新任)

支部長候補(1名) S54年卒 堀 真英

副支部長候補(1名) S54年卒 成田 親王

常任理事候補(3名) S54年卒 丸尾 恭久

S54年卒 山地 敏弘

S57年卒 池下 高広

(退任)

支部長 S39年卒 北條 勇

名譽支部長に就任予定 S36年卒 造田 貞男

顧問 S39年卒 池田 政廣

副支部長 S36年卒 齊藤 昭

常任理事 S52年卒 秋山 典久

常任理事 S36年卒 齊藤 昭

常任理事 S52年卒 秋山 典久

理事に就任予定

2. 会議

役員会 1回/年 開催

表彰委員会 1回/年 開催

常任理事会 2回/年 開催

年次幹事会 1回/年 開催

8委員会

(総会) 親睦交流 表彰検討 会報総務 年次幹事 ホームページ

紫雲オリーブ会 随時/年開催

2. 親睦・交流事業

① ゴルフ大会 下記参照

② 紫雲オリーブ会

今年度はコロナの状況にて計画

③ 母校部活で東京近郊大会時の応援

④ 東京香川県人会定期総会 11/12(日)開催

3. 広報活動

① 広報紙「紫雲会東京」17号を発行情報発信

4. カルチャー活動

① 会報「投稿コーナー」

② 表彰対象者の募集

5. 紫雲会

(本部)(大阪支部)及び学校との連携。

紫雲会本部総会 9月23日(祝)

大阪支部総会 6月10日(土)

1. 日時

令和5年10月4日(水)

集合9時

(スタート アウト9時27分～7組)

2. 会場

CPGカントリークラブ

千葉県市原市川在974

第17回

ゴルフ大会のご案内

ゴルフ大会幹事 S49年卒 尾崎行雄

令和5年度「第17回紫雲会東京支部ゴルフ大会」を下記の通り開催いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。女性のご参加大歓迎です。若手会員のみなさまもこぞってご参加ください。

記

1. 日時

令和5年7月8日(土)

12時～16時

(受付は11時～ お早目にお越しください)

2. 場所

銀座フェニックスプラザ

東京都中央区銀座3-9-11

電話 03-3543-8118

3. 交通

東京メトロ「銀座駅」徒歩5分、JR山手線「有楽町駅」

4. 会費

1面参照

5. 次第

開会、校歌斉唱、挨拶、報告、審議・役員人事、乾杯、懇談、万歳三唱、閉会

(若干の変更はあります)

6. お願い

「総会出欠ハガキ」を送付いたしますので、締切日までにご投函下さるようお願い申し上げます。

徒歩10分

全員一緒ではなく分散しての総会でした

表彰される吉川さん

コロナ禍での静かな総会でした。



スコアボードの先まで入場のお客様



一般人の中に混じって応援の若い女性。熱い。暑い



今日は超満員。本当によく入ってるなあ。

夏の甲子園
熱戦、応援風景



あー勝ったね〜。「うん」良かった



お客様がザワザワと落ち着かない様子。何だろう？



チアガールも守備の間はひと休み



ランナー 1、2 塁。ヒットは打てるか！



スコアボードはもう5時。これから試合開始だ。

栃木国体熱戦応援風景



勝利の校歌を皆でカー杯歌い上げる高商チーム。



春は選抜から。堂々の入場行進をする高松商業

選抜野球熱戦応援風景



試合終了、応援有難う御座いました。



打ちました、抜けたっ。



応援席は今日はまだ静かです。



外野席から見る広い甲子園。



高商野球部特有の『志摩供養』。



闘い終えて応援団への挨拶へ。



応援グッズを掲げての大声援です。



終にリードしたか？ 応援席は爆発です。

SoftBankウインターカップ2022
第75回全国高等学校
バスケットボール選手権大会
創部100周年記念
バスケットボール部顧問 長谷川悠貴



令和4年12月23
日から東京体育
館、大田区総合体
育館にて開催され
ました全国高等学

校バスケットボール選手権大会に2
年ぶり17回目の出場を果たすことが
できました。出場に際しましては、
年末にも関わらず、支部長の北条様、
副支部長の池田様には宿舎まで駆け
つけて頂き激励を頂きましたこと、
誠に感謝しております。また、紫雲
会の皆様から暖かいご支援を賜りま
して、誠にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症への対
応も予断を許さない状況の中、選手
22名、マネージャー3名の全員が東

全国高校柔道選手権
大会出場

柔道部顧問 大高直土



令和5年3月
19、20日に第45回
全国高校柔道選手
権が日本武道館で
開催されました。本

校からは男女団体と、男子個人戦2名
(66kg級、81kg級)、女子個人戦1名
(52kg級)が県予選での優勝によって本
大会の出場を果たしました。大会の結
果は、男子個人66kg級で3年生の喜
多稜太が3回戦まで進出してベスト16と
なりました。3回戦では、その後に決勝
まで進出した選手に延長戦の末に敗れ
てしまい、悔しさの残る試合となりました。
個人で出場した他の2名と男女団

京体育館に立ち、チーム一丸となつ
て戦えたことは非常に嬉しく思いま
す。また、無観客や観戦人数を制限
しての大会が続いた中で、今回の全
国大会では観客数の制限も大きく緩
和され、紫雲会東京支部の皆様を会
場にお迎えして、本戦を戦えました
ことも、現在の現役選手たちが諸先
輩方の前でプレーをするという非常
に励みとなる経験ができました。応
援に駆けつけてくださった皆様、本
当にありがとうございました。

結果としては、1回戦に沖縄
県代表の県立豊見城高校と対戦し、
66対97と敗戦しました。力及ばず悔
しい敗戦となりましたが、今後の可
能性を十分に確認できる1試合とな
りました。選手・顧問一同、東京体
育館に戻ってこられるよう、決意を
新たに更なる成長を胸に誓い、努力
の日々を過ごしております。

また、2022年に男子バスケッ
トボール部が創部100周年を迎

えました。100周年に際しまして
は、本校バスケットボール部後援会
が主体となり、記念碑の建立と盛大
な記念式典を開催して下さりまし
た。本校正門の植栽付近に創部
100周年記念碑がありますので、
お立ち寄りの際には是非ご覧くだ
さい。記念式典の際には、北条様から
も暖かいお言葉を頂きまして誠に
ありがとうございました。伝統あるバ
スケットボール部が諸先輩方の築い
てこられた伝統を繋ぎ、ますます発
展していけるよう、現役一同精進し
てまいりたいと思います。



マーチングバンド全国大会銅賞

吹奏楽部顧問 香川聡士



今回は「ELVIS!」をテーマと
して、60年代のアメ
リカをイメージして
ショーを構成しまし
た。アメリカンな雰
囲気の看板を作成
したり、ダンスやアクション等の動きを多
く取り入れたりすることで、観客の皆
さんがワクワクするような楽しいショー
を目指して練習を積み重ねてきまし
た。

全国大会本番直前の生徒たちは緊
張している様子でしたが、いざ本番が始
まると、生き生きと楽しそうに演奏・
演技を披露しており、ショーの世界観
をしっかりと表現することができていま
した。結果は銅賞でしたが、本番終了

第95回選抜高校野球大会
開会式の選手宣誓



選手宣誓をする横井主将

たった一
球の白球を
私たち高校
球児が追い
かけ始めて
から、憧れ
のこの舞台
に立つまで
に沢山の支

さまざまな制限があつた生活も
徐々に終わりを迎えつつあります。
一方で戦争、紛争、そして災害…私た
ちが野球に打ち込んだきたように、
すべての若者が『希望』を持ち『夢』
を追いかけられる平和な世の中とな
るよう願わずにはいられません。
そして、私たち高校球児は仲間を
信じ『一枚岩』となつて全身全霊で
プレーし、勇気や感動を届けること
で支えてくださる全ての方に恩返し
をしたいと思っています。

この聖地甲子園で全高校球児が一
球に魂を込め、正々堂々戦い抜くこ
とを誓います。

令和5年3月18日
香川県立高松商業高等学校

主将 横井亮太

「宣誓」に込められた思い

第95回記念選抜大会を終えて

野球部監督 長尾健司



まず初めに、「第95回記念選抜高
校野球大会」おき
まして多くの卒業
生ならびに、関係
者の方々の声援を
いただき、本当に

ありがとうございます。大会7日目
の最後の登場となり、調整の難しさ
を改めて知ることとなりました。東
邦高校との試合の序盤は、落ち着い
てゲームに入れており、主導権を握つ
たかと思われましたが、中盤のミスか
ら逆転を許してしまう展開となりま
した。「ミスをカバーするのがチーム
ワークではない。ミスをしないのがチー
ムワークである。」これは、ラグビーの



各県の校旗を背にして力強く選手宣誓をする横井主将



日本代表監督であつた平尾誠二さん
の言葉です。この失敗を成長に変え
て、夏の大会に挑戦したいと思いま
す。

この大会の開会式では、高松商業
としては、初めての選手宣誓の大役
を任せられました。この選手宣誓で横
井亮太主将は、日本国内だけでなく
世界中の人々の平和を願う思いが語
られています。そして、すべての高校
球児が野球をできることへの「感謝」
を忘れず、ひとりでも多くの人に感
動や勇気を届けたいという思いが語
られていました。

高校野球というスポーツを通して、
高松商業野球部のプレーが少しでも
心に響くよう全力で夏の大会をプ
レーして、また聖地甲子園に帰ってき
たいと思います。

紫雲会会長挨拶

紫雲会会長 S 43年卒 岡 義博



紫雲会東京支部の皆様には、日頃から格別なご支援を賜り誠にありがとうございます。改めて申し上げます。改めて御礼を申し上げます。

東京支部は、本年設立90周年を迎えるとの事で、誠にめでとうございませす。90年前は昭和の初期であり、東京支部設立に当たっては、当時の日本の経済界で活躍されていた諸先輩が尽力されたとお聞きしております。90年の間には戦争があり、敗戦の焼土からの復興がありました。戦後の高度成長期時代、バブル期、バブルの崩壊と日本社会の大きなうねりの中で東京支部の皆様が連綿と活動を続けてこら

紫雲会大阪支部長挨拶

紫雲会大阪支部長 S 50年卒 外山公一



紫雲会東京支部の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年6月、創立70周年記念の定時総会で支部長となり早11年を迎えようとしております。支部長として最初の大役が皆様ご存知の昨年夏の甲子園大会での紫雲会会員様へのチケット配布と応援でした。コロナ禍で球場近辺でのチケット配布が禁止されている中、運よく甲子園駅近隣のホテルをお借りすることが出来、準々決勝迄の3試合において問題なくチケットを配布することが出来ました。

紫雲会の会員皆様の応援並びに選手、監督、学校関係者方の努力が報われ、見事52年ぶりのベスト8を達成して頂きました。東京支部の数多く皆様

れたことに敬意を表します。歴代の支部長様はじめ役員の皆様方におかれましては、色々とご苦労があったことと拝察致します。コロナ禍がようやく終わろうとしています。現在においても、社会が大きく変革していく中で、

支部長様はじめ役員の皆様はご苦労されていると思います。母校においては、生徒たちが勉学に、クラブ活動に励んでおり、多数の部が全国大会に出場するという活躍を続けていることは皆様もご承知の通りです。東京方面で大会がある折には、東京支部の皆様が応援に駆けつけて頂き、生徒たちは心強く感じているという事です。今後とも母校へのご支援、紫雲会の活動へのご協力を頂ければ幸いです。

最後になりましたが、東京支部が益々発展され、100周年200周年を迎えられますことを祈念致しますとともに、支部会員の皆様のご健勝をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

にもご足労（応援）頂きまして大変感謝しております。今夏の香川県大会も何としてでも優勝し4大会連続23回目の甲子園出場を願っております。

話は変わりますが、大阪支部の活動として、昨年11月に40歳以下の若い会員の皆様を対象にした『若手の会』を発足し1回目の懇親会を開催致しました。高齢化が進む中、総会における参加者は70歳以上の方々が大半を占めるようになっております。そういう中で何とか若返りを図り、老若男女幅広い会員の皆様に参加して頂けるように、今後は面白いイベントの企画を導入し参加するだけでも楽しい、また参加したいといったものが必要ではないかと感じております。今後は会員の皆様に今まで以上に満足して頂けるような紫雲会活動に鋭意努力して参りたいと思います。

最後になりましたが、東京支部の今後益々のご発展と会員皆様方のご健勝・ご多幸を心より祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

前校長ご挨拶

香川県立高松商業高校 前校長 渡邊浩三



高松商業高校に校長として赴任して、はや2年の月日が流れました。あっという間の2年間

でした。この2年間は、生徒たちに学びの機会を提供できないことが多々あったことと、また、今までは当たり前に実施できていた行事の実施の可否について苦悩しながらの日々でした。しかしながら、そのような状況においても、生徒たちはたくましく成長し、多くの素晴らしい結果を残してくれたことがうれしい限りです。

この2年間に甲子園出場は3回、令和4年度の四国インターハイでは14の部でエントリー89名、文化部も30名が夏の全国大会に出場し、活躍してく

新校長ご挨拶

香川県立高松商業高校 校長 山本主税



東京紫雲会の会員のみなさまにおかれましては、感染症の脅威にあったこの3年間であつ

ても変わることなく、日頃から本校の教育活動にひとかたならぬご理解とご支援を賜っていると聞き及んでいます。本当にありがたいことだと感謝申しあげます。

私は、この度ご定年退職された渡邊浩三校長先生の後任として、高松商業高校の校長を拝命した山本主税（やまもと ちか）と申します。3月までは、故郷である小豆島で、創立わずか6年の小豆島中央高校で地域課題と正面から向き合いながらも、生徒たちに誇りを持たせようと奮闘していた日々から、創立120年の歴史と伝統を誇

れました。

また、100名を超える報道陣が詰めかけたプロ野球のドラフト会議に立ち会うことができるなど、他では経験できないような出来事もありました。そしてなによりも、日頃から明るく自然に挨拶ができる校風は、どこに出しても本校の誇れる校風のひとつです。来年度は制限が緩和され、生徒たちがもつとのびのびと活動できる日々が帰ってくるものと期待しています。東京支部の皆様方におかれましては、この春の甲子園にも足を運んでいただき感謝しております。声出し応援が許可されたアルプススタンドで、皆様と一緒に応援できたことが、高商での最後のよき思い出となりました。多くの方々を支えられて、高商があることを実感できた時間でした。

最後になりますが、東京支部の今後ますますのご発展と皆様方のご健勝を祈念して、退任のごあいさついたします。ありがとうございました。

り、県下のみならず全国のトップランナーたらんとする高松商業高校で勤務することとなったギャップに戸惑うとともに、その責の重さを痛烈に感じているところです。と同時に、これまでの人生で何故か高松商業とは浅からぬ縁があり、その恩に報いる機会を得たことに感謝もしています。

さて、感染症の強い制約下にありながらも、野球部を筆頭とする高商生の活躍に我々も勇気づけられた令和4年度でしたが、そうした制約も徐々に緩和されていく中での令和5年度がスタートしました。4月7日には新たに309名の新入生を迎え、4月末には全校生が挙って参加する体育祭の開催も計画しています。学校としては慎重に教育活動をコロナ前に復していきたいところですが、生徒たちの若さはおさえられるものではないようです。すでに澁刺とした生気が学校のあちこちに溢れています。今年度も皆様に元氣をお届けできたら、と願っています。よろしくお願いいたします。

令和4年度紫雲会総会

令和4年9月18日（日）に高松市西宝町の峰山中腹にある喜代美山荘花樹海で「紫雲会総会」が開催されました。

当日は台風の接近が予想される中でしたが出席者は5名の歴代校長先生はじめおよそ150名が集いました。3年ぶりの開催ということで会場のあちこちで話の花が咲いていました。懇親会の前にはサプライズで野球部監督の長尾先生の講演が行われ大いに盛り上がりました。懇親会の後は来年の再会を楽しみにお開きになりました。



令和4年度大阪支部総会

令和4年6月11日（土）に心齋橋の大成閣で「紫雲会大阪支部70回定期総会」が3年ぶりに開催されました。

当日の出席者数は92名で、昭和22年卒の大先輩から令和3年卒の学生まで幅広い年齢層の方々に参加されました。

大阪支部では同好会活動が活発に行われています。ふれあいピンポン・ゴルフコンペ・歩こう会・同期会・囲碁等でいずれも年2回程度開催し、活発な活動をしています。

懇親会では、毎年恒例の大カラオケ大会には多くの出演者が自慢の歌を披露して大いに盛り上がりました。

令和5年度

会報賛助金提供者

（敬称略）

●五千元

佃 昭幸（昭和31年卒）
谷本 清彦（昭和32年卒）
片岡 英明（昭和32年卒）
関 邦義（昭和33年卒）
山中 イツ子（昭和34年卒）
斎藤 昭（昭和36年卒）
北條 勇（昭和39年卒）
入谷 稔（昭和39年卒）
大森 正（昭和39年卒）
池田 政廣（昭和39年卒）
西木 茂雄（昭和41年卒）
藤川 和信（昭和46年卒）
串田 裕司（昭和46年卒）
滝 健一（昭和50年卒）
堀 慎司（昭和52年卒）
堀 眞栄（昭和54年卒）
前田 裕弘（昭和54年卒）

●三千元

室井 三千代（昭和42年卒）
久保 文典（昭和45年卒）
塚本 初江（昭和49年卒）
萬納 宏俊（昭和51年卒）
太田 郁治郎（昭和56年卒）
須田 賢二（昭和56年卒）

「ご協力ありがとうございました。」

『表彰者のご紹介』

表彰検討委員長 S 39年卒 入谷 稔

「2023年度」の表彰予定者

故 生駒 真澄 殿（55年卒）

生駒氏は長年に亘り紫雲会の支部役員及び年次幹事委員、オリープ会役員の中心となり、会報委員会、名簿管理・整理、新規会員の発掘等、紫雲会東京支部の発展にご尽力を頂き、多大な貢献をされました。ご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

東京支部

俳壇・歌壇

川柳俳句 短歌

- ・鯉（はも） 旨し 瀬戸の 潮（うしお）に 採まれしは

・天麴羅の 苦味ほのかな

・春ひらり 水面（みなも） 彩る

・一滴の しずくのごとく

・似合わねど 好きな色あり

・政治家は ウイルスにも似て

・昨日とは 違うこと言う 変異次々

・賞味期限 そんな期限が あったかな

・ゆずられて 断ることの 気まずさに

・病む母の 介護を任せて 八年を

・この旅の 一の土産は 流水を

・雪まつり 童であれば 二度三度 滑り下りたい

・朝日受く 運河の倉庫に 太つらら

・兼六の 雪吊り外す 植人の 面にも東風の 渡るきぬ

・廻りを 聞く1本の 樹となりて

・少年の 描く未来図 木芽吹く

・登り来て 見渡す京の 花の雲
- S 33年卒 吉川俊夫様

野の葦（すみれ）

更衣（ころもがえ）

S 37年卒 若宮利夫様

S 35年卒 福家貴美様

ふるさとの 校歌の山河 下萌ゆる

五行歌

若い頃
死ぬ程
苦しんだ日々
何だったんだろう
今は静かに老を尊ぶ

秋雨の後の
落葉の歩道
滑らぬように歩く
赤黄 緑 オレンジ
やさしい光に染められている



金沢 尾山神社
めずらしい洋式の山門

バスケットボール部
総部100周年記念と
ウィンターカップ出場



今回参加のバスケットボール部の生徒さん。

全国大会出場熱戦、応援風景
バスケットボール部、柔道部



全員マスクをしての静かな応援①



静かにボールを追いかける応援席の人達。



100周年記念総会に出席の皆様②



全員マスクをしての静かな応援②



熱戦の試合風景



出来上がった100周年記念の石碑と共に喜びのOB。



高商生全員が目標と
しています。



石碑と共に喜びのバスケットボール部の生徒等。



試合始め！



試合始め！



試合前の選手紹介②



試合前の選手紹介①

トピックス

1

野球部

浅野翔吾選手、巨人がドラフト1位指名で入団へ

浅野翔吾選手がドラフト会議で巨人が1位指名で入団。夏の甲子園大会で52年ぶりのベスト8進出したチームの主将を務めた浅野選手は10月20日のプロ野球ドラフト会議で抽選の結果巨人への入団が決定しました。

夏の甲子園大会では2回戦で長野の佐久長聖に14-4。3回戦では福岡の九州国際大附属に2-1で勝ち、準々決勝では滋賀の近江と対戦し6-7と逆転負けでベスト4進出はなりませんでした。

10月の栃木国体にも選ばれて甲子園大会でベスト8進出に進出した山口の下関国際と対戦し6-8で敗退しました。

3月に開催された選抜高校野球大会では開会式で横井主将が選手宣誓を行いました。試合は2回戦で愛知の東邦に3-6で敗れました。

2

吹奏楽部

マーチングバンド全国大会銅賞受賞

12月11日のマーチングバンド全国大会に出場。3年ぶりに一般客も入場しての大会でしたが惜しくも僅差で連続銀賞受賞はなりませんでした。

3

柔道部

喜多稜太選手がベスト16に進出

3月20日から開催された高校柔道選手権大会で今年是一般客も入場しての大会でした。初日の男子個人戦で喜多稜太せんがベスト16に進出しました。21日は男子団体 女子団体が出場。残念ながら初戦突破はなりませんでした。

4

女子バドミントン部

選抜大会で準々決勝に進出

3月24日から岩手県で開催された選抜バドミントン大会で準々決勝に進出、6位になりました。



女子ハンドボール部

栃木国体混成で出場



各県ごとののぼり旗
あ、香川県も見つけた！

来賓	紫雲会本部	顧問	真鍋 健彦	大阪支部	支部長	外山 公一	母校	校長	渡邊 浩三
〃	〃	副会長	松野 誠寛	〃	副支部長	國宗 勝彦	〃	教師	中林 靖詞
〃	〃	事務局長	和田 憲明	〃	事務局長	大森 茂	〃	元校長	奈良 計男
							紫雲奨学会	理事長	中筋 政人

昭和	28年卒	溝渕 利幸	〃	37年卒	若宮 利夫	〃	49年卒	塚本 初江
〃	28年卒	杉ノ内 義春	〃	37年卒	宮本 浩二	〃	49年卒	稲田 静夫
〃	28年卒	小西 弘美	〃	38年卒	宮本 洋子	〃	49年卒	尾崎 行雄
〃	28年卒	田村 英夫	〃	39年卒	北條 勇	〃	49年卒	大野 正博
〃	28年卒	藤原 茂	〃	39年卒	池田 政廣	〃	51年卒	萬納 宏俊
〃	31年卒	宇田川 四郎	〃	39年卒	入谷 稔	〃	51年卒	濱岡 龍彦
〃	31年卒	松本 篤	〃	39年卒	大森 正	〃	51年卒	岡田 重美
〃	32年卒	安西 愈彰	〃	40年卒	久保 美伸	昭和	51年卒	杉本 千春
〃	32年卒	安西 彰	〃	40年卒	藤村 茂	〃	51年卒	今雪 博司
〃	32年卒	谷本 清彦	〃	40年卒	三木 準一	〃	52年卒	秋山 典久
〃	32年卒	片岡 英明	〃	40年卒	木村 裕行	〃	52年卒	橋川 慎司
〃	33年卒	関 邦義	〃	40年卒	大谷 美恵子	〃	52年卒	帰来 正起
〃	33年卒	中西 勲	〃	40年卒	太田 政輝	〃	54年卒	間瀬 恭久
〃	33年卒	吉川 俊夫	〃	40年卒	村尾 寿世	〃	54年卒	丸尾 敏弘
〃	33年卒	小原 清	〃	40年卒	谷川 生市	〃	54年卒	山地 眞英
〃	33年卒	安西 公夫	〃	40年卒	鈴木 伸二	〃	54年卒	堀 親王
〃	33年卒	小畑 和子	〃	41年卒	西木 茂雄	〃	54年卒	成田 慎二
〃	33年卒	八木 妃佐子	〃	42年卒	室井 三千代	〃	55年卒	漆原 真澄
〃	33年卒	十河 房子	〃	42年卒	東 裕幸	〃	55年卒	生駒 総
〃	33年卒	柴原 昇	〃	43年卒	菅野 博幸	〃	55年卒	多田 賢二
〃	33年卒	広瀬 好治	〃	43年卒	岩井 忠照	〃	56年卒	須田 祥子
〃	33年卒	小林 紀子	〃	43年卒	川津 晃	〃	56年卒	谷村 子範
〃	34年卒	山中 イツ子	〃	45年卒	久保 文典	〃	56年卒	田中 高代
〃	34年卒	多田 正美	〃	45年卒	二川 昌弘	平成	2年卒	和波 景子
〃	35年卒	楠 昭次郎	〃	46年卒	藤川 和信	〃	3年卒	島津 博光
〃	36年卒	吉田 勝昭	〃	46年卒	岡本 えり子	〃	11年卒	國方 宏
〃	36年卒	斎藤 勝	〃	46年卒	串田 裕司	〃	22年卒	帰来 悠希
〃	37年卒	飯間 俊二	〃	46年卒	本多 市子	令和	02年卒	井原
〃	37年卒	島原	〃	46年卒	松本 裕美			



試合は一進一退の白熱、コートから目が離せません。



試合前の両チームの選手紹介

10月6日の栃木国体には当校主体の混成チームで出場。千葉県選抜チームと対戦、20-24で敗退しました。

高商女子ハンドボール部

選抜大会3位入賞

3月24日から岐阜県で開催された選抜ハンドボール大会で準決勝に進出、3位に入賞しました。



3位入賞を果たし、賞状を掲げて喜び合う選手たち

事務局だより

物故者

昭和33年卒	中西 勲
昭和34年卒	福西 勝利
昭和34年卒	広田 紀子
昭和54年卒	伊藤 順子
昭和55年卒	生駒 真澄
謹んでお悔み申し上げます	

ふるさと情報@東京

香川県東京事務所長 森岡英司



紫雲会東京支部の北條支部長様をはじめ会員の皆様には、日頃から、郷土香川発展のために御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

香川では、昨年度、浜田知事勇退に伴い、高松市出身で元国土交通省道路局長の池田豊人氏（六十一歳）が初当選。「人生百年時代のフロンティア県」実現を目指し、新年度から、少子化対策や企業誘致等で新しい取組みを進めようとしています。

JR高松駅周辺のウォーターフロント（サンポート高松）では、G7広島サミット関連の関係閣僚会合として都市大臣会合が七月に開催されるほか、二〇二五年の大阪・関西万博に向けて、県立アリーナ（新県立体育館）や、秋に開業予定のJR四国の新駅ビルの整備などが進められています。

今年は、郷土の大先達弘法大師空海誕生一二五〇年の節目に当たります。誕生の地と伝えられる総本山善通寺で、記念大法会や秘仏本尊特別開帳などが行われます。五〇年ぶりの機会ですので、機会ございましたら、ぜひ足をお運びください。

東京事務所も、二〇周年を迎えた新橋のアンテナショップ「せとうち旬彩館」とともに、旬の情報発信や県産品の販売促進、移住相談、ふるさと納税等を通じ、皆様のお力添えを頂戴しながら、郷土の一層の活性化に取り組んでまいります。

永田町や新橋など、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りいただけるとうれしく存じます。

終わりに、紫雲会東京支部の益々の御隆盛と、皆様の御健勝、御活躍をお祈りして、御挨拶いたします。

学校だより

香川県立高松商業高校紫雲会事務局
S61年卒 谷畑祐二



東京支部の皆様方には、日頃より大変お世話になり、厚くお礼申し上げます。

まだまだコロナの収束が見えない1年間ではありましたが、3年ぶりに紫雲会理事・評議員会、紫雲会総会を開催することが出来ました。東京支部をはじめ多くのOBの方々の出席を賜り、盛大に行うことができたことを大変嬉しく思うとともに運営に携わってくれた全ての方々に感謝いたします。

さて、学校関係では何といっても本校野球部の浅野翔吾君が読売巨人軍の1位指名をうけて見事入団したことです。浅野君は野球の技術はもちろんですが、日頃の挨拶は勿論のことと明るく前向きで周りの人々に常に感謝の気持ちを持って接することのできる、人間的にも素晴らしい人物です。プロでの活躍を大いに期待したいと思います。また、本校野球部は秋の四国大会の決勝で惜しくも英明高校に敗れましたが、第95回全国高校野球選抜大会に4年ぶり28回目の出場を果たしました。結果は残念ながら初戦で涙をのびましたが夏の大会に向けて大きな経験となったに違いありません。今後ともOBの皆様方の応援、よろしくお願いいたします。

平成4年度は「燃え上がれ

夏の甲子園を語ろう

銀座6丁目のサンミ高松本店で、高商OB有志による「夏の甲子園を語ろう」のランチ会が9月23日（祝）に開催されました。安西先輩を真ん中に囲んで、女性2人、男性7人の合計9人が参加、其々野球の応援用帽子を被り、まずは冷たいビールで乾杯。今夏の甲子園の活躍ぶりに参加者の評論が湧きました。大活躍した浅野選手のこと、チーム一丸となりよく頑張ったという意見が多かったと思います。又高校時代の思い出話に大いに盛り上がり、野球部の練習中ノックされたボールが左頬を直撃して、ガクツとなった話。野球部の練習の合間をぬって、グラウンドの隅でダッシュの練習をしていた。卓球の練習では、



松島刑務所を毎日一周走ったおかげで、足が鍛えられたことなど。野球部のマネージャーに指名され、後援会費の集金に奔走した話。集まった部活予算の配分を各所で公平にする為に生徒会費を10円値上げした話など、隠れた秘話なども披露されました。自己紹介に移り、出身地と中学校の話など。香川県という狭い県でも、広い地域から通学していたので、私の出身地をご存じない方もいらっしゃる話しました。

でなく、半年に一度か、3か月に一度か、こういうざくばらんな会合が開催されることを願っています。

最後に私が現在活動している、「東京シティガイドクラブ」のパンフレットを配って、楽しい東京の文化財めぐり、大江戸街歩きのお勧めをしました。元同級生、現在住んでいる地元の方々と東京を楽しく散歩したいという方のご要望でリーフレットも用紙しました。

皆さん、お元気で街歩きも楽しみたいと仰って盛り上がりました。

昭和45年卒サッカー部 二川昌弘

東京香川県人会第104回定期総会のご案内

今年も「東京香川県人会総会」を盛大に開催する予定ですが、コロナ禍の中で開催できるかの検討を進めておりますが決まっております。従いまして、開催決定次第皆様にお知らせいたします。

【予定】

開催日時 令和5年11月12日（日）12時～

会場 東京プリンスホテル2階「鳳凰の間」（港区芝公園3-3-1）

次第 総会、懇親会、アトラクション、お楽しみ抽選会、さぬきうどんコーナーなどお楽しみ企画が盛りだくさんです。

*全員に香川県産のお土産を用意しております。

参加費 8,000円（学生3,000円）

開催案内は9月中旬に送付する予定です。ホームページにも掲載します。

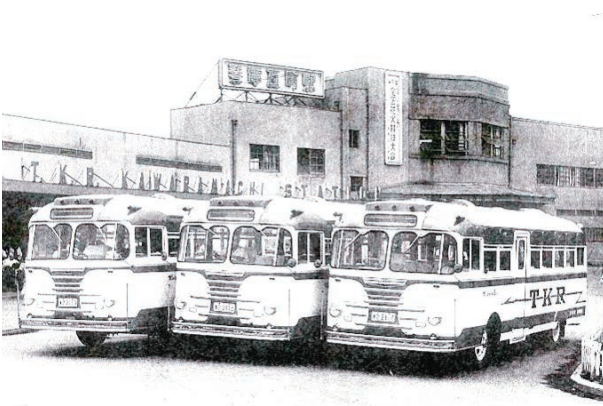
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/Tokyo/index.htm>

ご案内を希望される方は、東京香川県人会事務局へご連絡ください。

東京香川県人会にご入会いただくと、毎年ご案内を差し上げます。

【お問い合わせ先】 東京香川県人会事務局

電話 03-5212-9100



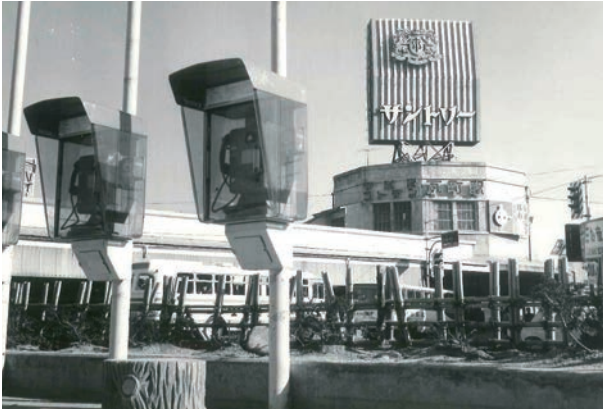
昭和29年瓦町駅前にバスの新車並ぶ



昭和25年頃琴電瓦町駅前広場



昭和20年頃の駅舎



昭和後期



昭和56年頃瓦町駅売店（噴水ジュース）

写真で辿る故郷の今昔
②高松瓦町 琴電様提供



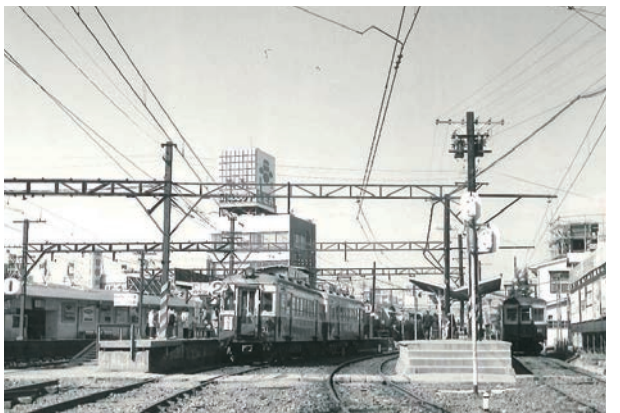
昭和30年頃瓦町駅前（東から西向き）



平成初期



平成初期



昭和末期



平成初期



平成初期



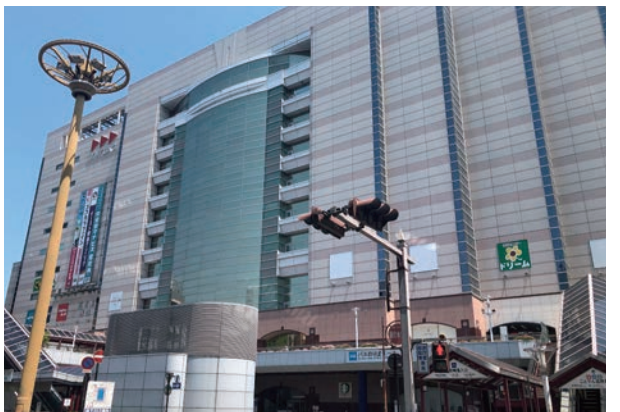
平成初期



現在のバス乗り場



現在のFLAG



現在の琴電瓦町駅



現在の志度線改札



現在の改札



現在のホーム